

「いのちの日」プロジェクト

わだい ④

3月11日、舟形中学校で「いのちの日」プロジェクトが行われました。このプロジェクトは舟友会執行部が中心となって考えたもので、東日本大震災から10年がたったこと、そして今の新型コロナウイルス禍の中、大変な思いをしている方に思いを寄せるため行われたものです。

生徒たちはメッセージを書いた折り鶴を制作。夕方には、小さなかまくらにろうそくの火を灯し、「ありがとう」と「がんばろう」を呼び掛けました。



44人が希望を胸に

わだい ⑤

3月18日、新型コロナウイルス感染症対策を講じ、舟形小学校卒業証書授与式が行われました。

式では、姉崎秀悦校長先生から44名の卒業生一人ひとりに卒業証書が手渡されました。この卒業証書は、子どもたち自らが長沢和紙で作ったものです。

卒業生は全員で「別れの言葉」として、保護者、教職員、5年生に向け感謝の言葉のほか、自分たちの決意を述べ、6年間学んできた校舎を旅立ちました。

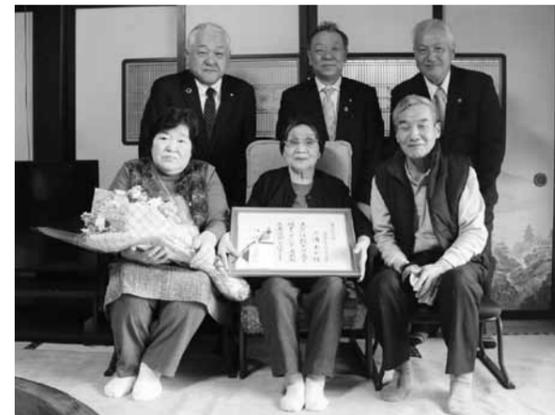


町建設業協会と災害協定を締結

わだい ⑥

町は、舟形町建設業協会と災害時における支援協力に関する協定を締結し、3月19日に締結式が行われました。この協定は、地震や風水害、雪害などの災害が発生、または発生する恐れがある時に、町建設業協会が町の災害対策活動に支援協力をする事により、災害の未然防止や被害拡大防止、早期復旧を行うことを目的としています。

今後も、町建設業協会と連携を図りながら、町民の安全安心のため取り組んでいきます。



祝 数え100歳

わだい ①

2月19日、今年数えて100歳を迎えられた三浦わかさん(野)へ、町から長寿褒章が贈られました。

自宅で家族と過ごしているわかさんは、3食必ず白米を食べるとのことで、白米でないと力が出ないと笑顔で話されていました。また、新聞を端から端まで毎日読んでいるほか、暦に家族の出来事を記録しており、毎年いろいろ教えてくれるとのことでした。

三浦さんのますますのご長寿をお祈りします。

交通ルールを守りましょう

わだい ②

3月4日、ほほえみ保育園でかもしかクラブの修了式が行われました。式では、かもしかクラブリーダーの今田久美子さん(舟形第3)が、年長児31名一人ひとりに修了証を手渡しました。

今田さんは、今年一年取り組んだ交通安全の教室を振り返るとともに、「小学生になっても交通ルールをしっかり守って、友だちと事故なく過ごしてください」と話すと、園児たちは大きな声で「はい」と返事をしていました。



大きく元気に育ってね

わだい ③

3月8日、舟形ほほえみ保育園の年中児31名と最上町大堀保育所の年少中児20名が、時間をずらしてサケ稚魚の放流を行いました。これは、小国川漁業協同組合が、清流小国川を地域のみんなで守る意識を育む目的で企画したものです。

この日は、町サケふ化場でふ化し、体長約6～7cmに育った稚魚約4万尾が放流されました。園児たちは「大きくなってね」と声をかけながら放流していました。

3/12 ふれあい育児の広場
今年度の活動の締めくくり



▶ 終わりの会が行われ、参加した家族は交流を図りました。

3/11 高校生ボランティア「ふなっ子」
メンバー募集と活動を紹介



▶ 中学3年生に、ふなっ子の活動の紹介とメンバーの募集を行いました。

3/10 八鍬 太 町議会議員(紫山)
山形県町村議会議長会表彰



▶ 町議会議員を5年以上務められている功績が称えられました。

3/3 八鍬和泉さん(紫山)
「最上地域農林水産業若者賞」受賞



▶ 若い世代のリーダーとし、地域の農林水産業の発展に貢献されたことが称えられました。

3/3 ふながた若鮎温泉
甘酒振舞い



▶ 来場者に温かい甘酒を振舞いました。

3/2 ほほえみ保育園
ひなまつり



▶ ひな人形と一緒に、園児たちが作ったひな人形を飾りました。